



6月29日(日)
まで!

ここが世界の南限！ 森の妖精 “オオウメガサソウ”

特別公開 期間延長！

～森の妖精を育んだ貴重な環境「ひたちなか自然の森」植物保護区特別開放～



平成20年6月19日撮影

謹啓 向暑の候 皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、6月14日(土)より“森の妖精”「オオウメガサソウ」の開花に合わせて実施しておりました、「ひたちなか自然の森」の植物保護区の特別開放を、**29日(日)**まで延長しますのでご案内いたします。

オオウメガサソウは、日本ではごく限られた場所にしか自生しておらず、本公園が世界の南限とされている大変貴重な植物です。今年は、昨年比べて蕾を多数つけており、6月末までお楽しみいただけることから、特別開放の期間を一週間延長いたします。この貴重な植物を育んだ自然環境をより多くの方に観ていただき、自然への関心を深めてもらう機会になればと願っています。

つきましては、皆様には御多忙中のことと存じますが、取材並びに記事掲載の程よろしくお願い申し上げます。

謹言

お問い合わせ先

〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
ひたち公園管理センター企画課 穂積・田中・森下
電話 (029) 265-9005 FAX (029) 265-9339
※お客様問い合わせ電話番号 (029) 265-9001
ホームページ <http://www.hitachikaihin.go.jp>

開花：6月中旬～下旬

オオウメガサソウ

イチヤクソウ科草状小低木

■オオウメガサソウとは

北半球の冷温帯から亜寒帯を中心に分布し、日本では、北海道、青森県と国営ひたち海浜公園など、ごく限られた場所に自生しています。

主に、日当たりの良いアカマツ林の林床の貧栄養な砂質土壤に地下茎を伸ばして生育し、高さ 10cm ほどの茎の先に、直径 1cm の淡いピンク色の花を咲かせます。

環境省レッドデータブックでは準絶滅危惧種、茨城県レッドデータブックでは絶滅危惧種に指定されている植物であり、国営ひたち海浜公園が世界の南限地となっています。



■名前の由来

梅の花に似た花を咲かせるため「ウメガサ」の名が付き、よく似た「ウメガサソウ」より大きいことから「オオウメガサソウ」と名付けられました。例年6月から7月の梅雨の時期に花が咲きますが、ひとつの個体が花をつけるようになるまでには5～7年かかると言われています。

森の妖精 “オオウメガサソウ” 特別公開ガイドツアー

期間を延長しました！

… 森の妖精を育んだ貴重な環境 「ひたちなか自然の森」 植物保護区特別開放 …

1. 目的

「ひたちなか自然の森」の遊歩道の一部は、野生植物の保護・育成のため、通常は来園者の立ち入りを禁止している植物保護区となっています。そのエリアにおいて、オオウメガサソウをはじめ、ウメガサソウ、イチヤクソウ等の稀少植物が開花期を迎えています。

現在、このエリアの貴重な自然環境をより多くの方々に観ていただき、自然への関心を深めていただくことを目的として、期間限定で植物保護区を特別開放し、ガイドツアーを実施しています。

今年は冬季の日照不足や天候不順等の影響で開花が昨年より1週間ほど遅れており、6月末までお楽しみいただけることから、特別開放の期間を当初予定していた期間より一週間延長します。

2. 期間 平成 20 年 6 月 14 日(土)～29日(日) ※休園日の 16 日(月)、23 日(月)は除きます。

3. 場所 「ひたちなか自然の森」 ※ガイドツアールートについては、当公園のホームページをご参照下さい。

4. その他

「ひたちなか自然の森」入口に設置している受付テントにて受付後、ガイドに従って進んでいただきます。ガイドツアーの催行人数は各回 30 名です。

■ 22 日(日)まで: 1 日 8 回(表 1 参照)、所要時間 40 分

■ 24 日(火)～29 日(日): 1 日 2 回(10:00～、13:00～)、所要時間 1 時間

なお、特別開放区域への立入りは、同エリアへの負担軽減を考慮して、一度に入ることができる人数を 30 名に制限していますので、状況によりお待ちいただくことがあります。

(表 1) ガイドツアー実施時間(22 日まで)

	時間	備考
①	10:00～10:40	
②	10:50～11:30	
③	11:40～12:20	
④	12:30～13:10	
⑤	13:20～14:00	
⑥	14:10～14:50	
⑦	15:00～15:40	
⑧	15:50～16:30	土日のみ

5. 協力 茨城生物の会